

令和4年度播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 議事概要

日 時	令和5年3月22日(水) 10:15 ~ 11:30
場 所	蓬生庵
出席者	<p>【 播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員 】</p> <p>鶴井 昌徹 (播磨町新島連絡協議会 会長)</p> <p>山田 文子 (播磨町商工会 理事)</p> <p>津村 道彦 (加古郡広域シルバー人材センター 事務局長)</p> <p>濱 雅之 (加古川公共職業安定所 次長)</p> <p>吉田 尚美 (兵庫県立播磨南高等学校 校長)</p> <p>破魔 淳司 (但陽信用金庫 地域創生部 副部長)</p> <p>圓行 弘幸 (播磨町労働者福祉協議会 幹事)</p> <p>坂本 竜之介 (神戸新聞社 東播支社 支社長)</p> <p>平岡 尚子 (住民委員)</p> <p>近藤 良慈 (住民委員)</p> <p>【 町 】</p> <p>佐伯 謙作 (町長)</p> <p>平野 祐次 (副町長)</p> <p>平郡 秀幸 (教育長)</p> <p>堀江 昌伸 (部長)</p> <p>松本 弘毅 (部長)</p> <p>【 事務局 】</p> <p>筒井 和秀 (企画課長)</p> <p>野中 照代 (企画課長)</p> <p>土田 健登 (企画課主事)</p>
代理出席	<p>小泉 和道 (兵庫県東播磨県民局 副局長)</p> <p>※【播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員】</p> <p>小川 佳宏 (兵庫県東播磨県民局 局長) の代理</p>
欠席者	<p>【 播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員 】</p> <p>田端 和彦 (兵庫大学・兵庫大学短期大学部 副学長)</p>

## 議事1 開会

(事務局)

失礼いたします。ご案内の時間がまいりましたので、只今より「令和4年度播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」を開催いたします。

本日は、大変お忙しい中、本会議にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。私は、この会議の進行を務めさせていただきます、企画総務部企画課の筒井です。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、開会にあたり佐伯町長よりご挨拶申し上げます。

(町長)

本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。本日は、企業の方、住民の方、そして学校関係者等々、各方面の様々な方にお越しいただいております。

また、平素は、播磨町行政にご支援・ご協力いただいていることにつきまして、この場をお借りしてお礼申し上げます。私は昨年7月に町長に就任させていただきましたが、この3月に初めて当初予算編成をさせていただきました。新聞各社にも報道いただきましたが、皆様のお力をお借りしてさらに周知していきたいと思います。また、令和4年度はいろんな事業を展開させていただきましたので、本日はそのお話もさせていただきながら、令和5年度に向けて播磨町をぜひ皆様に知っていただき、伝えていただきたいと思っております。

そして、皆様のご健勝をお祈りしまして、本日のご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしく願います。

## 議事2 委員紹介

(事務局)

これよりは、座って失礼します。

本日の会議は、蓬生庵に会場を提供していただいております。本日の予定といたしまして、主要施策に関する報告及び質疑応答を行ったのち、抹茶をいただきながらの意見交換、その後、昨年5月に企業版ふるさと納税にて但陽信用金庫様よりいただいた寄附金を活用して設置しました遊具の視察を行います。合わせて1時間半程度を予定しておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

まず、委員の紹介をさせていただきます。本来であれば、お一人ずつご紹介するべきですが、時間の都合上、大変恐縮ではございますが、資料1-1の委員名簿によるご紹介に替えさせていただきます。なお、兵庫大学・兵庫大学短期大学部副学長田端和彦様は、本日所用のため欠席となっております。また、東播磨県民局長の小川佳宏様は公務のため、代

理で副局長の小泉和道様にご出席いただいております。

それでは、これ以降の議事進行につきましては、鶴井副会長にお願いしたいと思います。

それでは、鶴井副会長よろしくお願ひいたします。

(副会長)

それでは、これから進行を務めさせていただきたいと思ひます。本来でしたら先ほどご案内がありました兵庫大学の田畑先生が会長ですので、議長を務めさせていただくところなんですけど、所用によりご欠席されるということで、私では力不足ではございますが、務めさせていただきたいと思ひますので、議事進行が円滑に進みますよう、皆様方のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

では、議事に入らせていただきます。それでは、次第に沿って進めていきます。

まず、報告事項「主要施策及びK P I 進捗状況」について、事務局より説明をお願いします。

### 議事 3 報告事項

#### (1) 主要施策・KGI・KPI について

(資料 2 及び 3 について、事務局による説明)

### 議事 4 意見交換

(副会長)

ありがとうございました。

それでは、総合戦略の主要施策及び進捗状況について、何か質問はございませんか。

(委員)

資料 3 基本目標 4 「人口の社会増」が目標値に対して実績値が非常に多くなっているの  
で、その背景要因を教えてください。

(事務局)

事務局の方から説明させていただきます。こちらですが、やはり本町が重点的に取り組んでまいりました様々な子育て支援の施策が、他市町の方にもかなり評価いただいているのかなと考えております。また本町にはまだ農地が若干残っているのですが、その地域の開発がここ数年進んでおります。宅地が増えていることも影響しまして、転入が増加していると本町では分析しております。

(委員)

それでは、この目標値自体は適当な値なのでしょうか。

(事務局)

そうですね。おっしゃるとおり実績の状況を踏まえて、目標値も修正していくべきと考えております。

(委員)

資料2 17「部活動指導員配置事業」ということで、サッカーであったり、剣道、野球、テニスもそれぞれ指導員を配置したということですが、他にも生徒さんの多いクラブがたくさんあると思うんですけども、何か選定基準であったり、今後増員する予定はあるのでしょうか。

(教育長)

平素は播磨町の教育にお力添えをいただきまして、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

部活動の地域移行につきましては、先ほどの説明にもございましたけれども教員の競技、種目ごとの専門性という問題もございます。また、子どもの数が減ってくると教員の数も減ります。そうしますと部活の数も減らさざるを得ないというのが、ここ何年続いてきた課題でございます。その中でやはり部活の指導が非常に難しいという先生方の声も我々教育委員会にも届いております。そのような中で、部活の地域移行は令和2年度から西宮市と播磨町がモデル地域となって推進してきました。今のところ、令和5年度から休日平日共に移行するのが剣道です。その他はスポーツクラブ21をはじめ地域のスポーツ団体、また文化活動をされている団体に我々のご説明をお願いをしているところです。地域移行は休日だけ、あるいは平日だけと混在しますが、播磨町としましても今後も継続して地域の皆様のご協力を得ながら進めていきたいと思っています。

(町長)

私としては、この部活動の地域移行を通して人の循環を狙っています。学校で部活動を教えてもらうことも、もちろん素晴らしいことですが、地域の方に教えていただいたら、その子が将来地域で教える側になるという可能性も高くなります。とは言うものの、先生が部活動の指導に携われなくなるわけではなく、先生も地域の方として登録いただいて、指導していただきたいと思います。先生は授業等に加え、部活動の指導ともなるとかなりの長時間労働となってしまいますので、先生の働き方改革についても全面的に町で推進していきたいと思っています。学校と教育委員会とスポーツクラブ21はりまと連携して進めて、3年の間に完全移行をしたいと思っています。

実はここにいらっしゃる近藤委員が部活動の指導に関わっていらっしゃいますので、ご

意見いただきたいと思います。

(委員)

はい、失礼します。今回は住民の立場として参加しているのですが、普段はスポーツクラブ21はりまで指導員をしております。この3年間、播磨南中学校のサッカー部で指導をしておりました。顧問の先生は野球経験者で、サッカーは未経験でした。最初は点を取ることも難しく、サッカーのサの字も知らないチームだったのですが、指導していく中で、生徒たちにサッカーを理解してもらったことが一番大きかったです。先生も子どもたちと一緒に楽しみながら指導できましたし、先生が一番上手くなっていました。子どもたちから、部活を引退してからもサッカーをし続けたいと言われたことが、指導して一番良かったなと思うことです。

今スポーツクラブのサッカースクールで教えているのですが、その保護者からも町外のクラブチームに行かずに南中学校で指導してもらいたいというありがたいお言葉をいただいております。播磨町から滝川第二高校に進学し全国大会に出場した方も一緒に指導員として教えているのですが、子どもたちが一緒にサッカーをして楽しんで上達することで繋がりが生まれると思うので、とてもいい事業であると思います。これからもサッカーだけでなくスポーツを楽しめる機会をもっと作っていききたいと思います。

(町長)

播磨町出身で加古川東高校から筑波大学に進学した子がJ3の奈良クラブでプロサッカー選手として活躍しています。また皆様応援をよろしく申し上げます。

(副会長)

ありがとうございます。他にご質問等もあろうかと思いますが時間の関係もございますので、本日の議事を終えたいと思います。

コロナ禍で、なかなか質疑応答の時間が取れずにおりましたが、来年以降コロナの心配がないような状況になりましたら、もう少し時間をとっていただければなというふうに思っております。

それでは、本日はこれで終えたいと思いますので司会の方を事務局にお返しいたします。

(事務局)

鶴井副会長、円滑な議事進行をありがとうございました。また委員の皆様も貴重なご意見ありがとうございました。

ここで、本日会場をお借りしております、「蓬生庵」にて提供されている抹茶と茶菓子を堪能しつつ、歓談する時間をもうけさせていただきます。せっかくの機会ですので、先ほど

までの審議以外の内容を含めた意見交換の時間としていただければと思います。

(部長)

こちらの蓬生庵の説明を少しさせていただきます。こちらは平成7～9年度の野添北公園の整備に合わせて建てられました。近くに人工の滝があるのですが、この水は循環していて、ちょうどこの時季から子どもが中に入って水遊びをしています。広場の方も自動散水で管理しておりまして、春休みには子ども連れの方たちですごく賑わっています。この野添北公園と後程出向くであい公園は春には桜が満開になりますので、お花見のお客さんもかなり来られます。こちらの喜瀬川を渡ると考古博物館と大中遺跡公園がございまして、こちらと一体的に文化ゾーンとして整備されているエリアとなっており、播磨町の顔となっている場所でございます。

(町長)

中長期的な話になりますが、播磨町も調整区域を市街化区域に編入したり、播磨臨海道路の整備に合わせて都市計画道路を再検討したいと思っています。古宮地区・本荘地区の再整備に関しても来年度アンケートを実施する予定です。また、土山駅北地区のまちづくりについても検討していきたいと思っていますし、新島の拡張も夢でなく実現に向けて挑戦していきたいと思っています。

播磨南高校も播磨町に1つしかない高校なので元気にしていきたいと思っています。私たちの年代は550人定員で播磨中学校から120人くらい進学していたので、生徒数の約半分は播磨町の住民でした。高校の活性化もやはり町が頑張らないといけないと思っています。

(委員)

播磨町から播磨南高校へは何人くらい進学しているのですか。

(委員)

本校は、4クラスで160人募集なのですが、十数名ほどが播磨町からの進学です。今の入試制度では、いろんな地域から進学されています。

(委員)

私が小さい頃は中学校も小学校も町内に1つしかなかったのですが、今は中学校2つ、小学校は4つもあります。いろんなところで住民の繋がりも相当広がっているので播磨南高校もぜひ頑張ってもらいたいです。

(町長)

平成26年くらいには新島の土地も3筆ほど空きがあり、その時に企業立地の促進施策を進めていました。しかしそれも完売してしまって、今はもう空きはない状態です。また新島連絡協議会と共にニーズ調査もさせてもらいたいと思っています。新島は交通至便の位置にあるので沿岸部として需要は高いと思います。

(委員)

商工会からも県の方に新島拡張の要望は出していますので、町と一緒に足並み揃えて連携できればと思っています。

(事務局)

歓談をお楽しみのところ大変恐縮ですが、予定の時刻も迫っておりますので、次の視察へ移らせていただきます。令和4年5月に但陽信用金庫様より企業版ふるさと納税にて500万円の寄附金を頂きました。そこでこの「蓬生庵」に隣接しております「野添であい公園」に遊具を設置しました。それでは、その新設遊具の視察に向かいたいと思いますので、お手数ですがただいまより完成した遊具へと移動いたします。

## 議事5 遊具視察

## 議事6 閉会

(事務局)

本日の会議の議事録につきましては、後日、町のホームページで公開させていただきます。委員の皆様におかれましては、今後ともご指導・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

それでは以上をもちまして、令和4年度播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議を閉会いたします。

皆様、本日はありがとうございました。